

令和2年度一般会計補正予算（第10号）の専決について

本日判明した、今年度2例目の高病原性鳥インフルエンザの防疫措置を速やかに行う必要があることから、補正予算を編成し、専決処分を行いました。

1 補正予算規模

補正予算規模 20億円（補正後予算額2兆3,438億1百万円）

[歳入内訳]

- ・ 地方交付税 5億円（1,874億82百万円→1,879億82百万円）
（特別交付税）
- ・ 国庫支出金 7億円（4,914億7百万円→4,921億7百万円）
（家畜伝染病予防費負担金）
- ・ 繰入金 8億円（728億46百万円→736億46百万円）
（財政調整基金）

2 補正予算の内容

○高病原性鳥インフルエンザの防疫（農林水産政策課、畜産課） 2,000,000千円
（既定予算とあわせ 4,040,000千円）

県内の養鶏場で発生した高病原性鳥インフルエンザについて、殺処分等の防疫措置を行います。

（参考） 特別会計財政調整基金補正予算（第2号）

○財政調整基金繰出金（財政課） 800,000千円（既定予算とあわせ 48,400,000千円）

財政調整基金から一般会計への繰出金を増額します。